



ちば市議会だより

■発行／千葉市議会 ■編集／千葉市議会広報委員会 ■住所／〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1
■電話／043-245-5472 ■FAX／043-245-5565 ■ホームページ／<https://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html>

令和7年(2025年) **5月1日** No.128

今回の議会 | 第1回定例会(2月) | 第2回定例会(6月) | 第3回定例会(9月) | 第4回定例会(12月)

第1回定例会を開催

～令和7年度予算案を慎重に審議～

第1回定例会では、代表質疑(2・3面)を行った後、予算審査特別委員会で令和7年度予算案に対する分科会審査(1面)・意見表明を行い、常任委員会で補正予算・条例議案などを審査しました(2・3面)。慎重審議の後、議案等74件を議決しました(4面)。

令和7年第1回定例会 主な会議日程

2/ 5[水]	本会議(開会)
2/10[月]・12[水]	本会議(代表質疑) 2・3面
2/12[水]	予算審査特別委員会(委員選任等)

2/13[木]～19[水]	予算審査特別委員会(分科会) 1面
2/19[水]	常任委員会 2・3面
2/21[金]・25[火]	本会議(一般質問)

2/25[火]	予算審査特別委員会(分科会報告、意見表明 2・3面 、採決)
2/26[水]	本会議(委員長報告、討論、採決 4面)

予算審査特別委員会

委員長 向後 保雄 副委員長 佐々木 友樹

令和7年度予算案を審査するため、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置しました。分科会審査、意見表明後、採決を行った結果、各会計予算を原案どおり可決し、指摘要望事項を市長に提出しました。



指摘要望事項

分科会

専門的な見地からの詳細な質疑応答

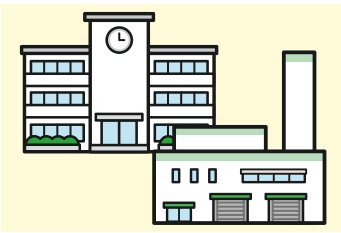
内容が多岐にわたる予算議案をより詳しく審査するため、委員会は分野別に5つの分科会に分かれて審査を行いました。質疑の一部をご紹介します。

総務分科会

一般会計予算が過去最大となっている要因は

問 令和7年度当初予算の一般会計が5,512億円で過去最大となっている要因を伺う。

答 新清掃工場整備に加え、若葉住宅地区の小学校建設がピークを迎えたことで、普通建設事業費が前年度比で約175億円増額したほか、昨年10月に行った児童手当の制度拡充の通年化、利用者数増に伴う民間保育園運営費や障害者介護給付費の増により、扶助費が前年度比で約149億円増額した。これら必要な予算を計上した結果、全体として過去最大規模となっている。



保健消防分科会

応募が増える合葬墓の応募状況と見通しは

問 桜木霊園と平和公園の合葬墓について、令和6年度の応募状況と今後の見通しを伺う。

答 平和公園の合葬式樹木葬墓地は700体の募集に対し、応募が4,051体、桜木霊園の合葬墓は500体の募集に対し、応募が3,801体あった。すでに焼骨をお持ちの方や単身の高齢者など、墓地の必要性が高いと思われる方は全員を当選とする対応を図っており、今後も引き続き応募状況などを踏まえた柔軟な対応をし、市民の墓地需要に長期的かつ安定的に役立てていきたいと考えている。



環境経済分科会

JR駅周辺の防犯カメラの設置予定は

問 JR2駅に防犯カメラを設置することだが、設置駅と今後の予定について伺う。

答 犯罪抑止効果を高め、安全で安心なまちづくりを推進するため、JR駅周辺に防犯カメラの設置を進めている。令和7年度は、JR千葉みなと駅およびJR土気駅周辺に各4台、合計8台の防犯カメラを設置する予定であり、設置完了後は市内JR19駅の中で未設置駅は5駅となる。今後も、駅周辺の犯罪発生件数や乗降客数などを基準に、優先順位の高い駅から設置を進めている。

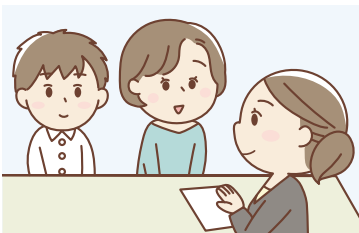


教育未来分科会

こどもの権利救済委員と補助者^{*}の業務内容は

問 同委員と補助者が2名ずつ配置されることだが、具体的な業務内容を伺う。

答 補助者は、週4日程度、相談窓口を運営し、こどもや保護者から日常的に相談を受け、記録を作成し、同委員へ報告などを行う。同委員は、補助者から報告を受け、助言や支援を行うとともに、必要に応じて関係者などへの調査、調整、勧告、是正要請および制度改善を求める意見表明を行い、その内容を公表するほか、毎年度、附属機関へ相談救済対応状況の報告を行う。

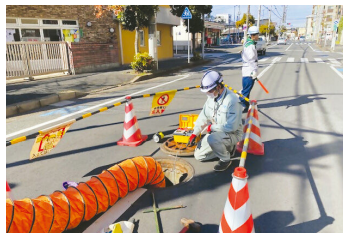


都市建設分科会

本市における下水道維持管理の取り組みは

問 他市で起きた道路陥没事故を受けての本市の対応は。また、以前から下水道に対してどのような点検や調査を行っているのか伺う。

答 本市は国の緊急点検要請に該当しなかったが、一部の管路に対してマンホールを全て開け、カメラや目視による確認など、本市独自の緊急点検を行い、異常がないことを確認した。なお、腐食しやすい環境にある管路は5年に1回点検するなど、国のガイドラインに基づき、本市の状況に応じて頻度を定め、点検や調査を実施している。



用語解説

※ こどもの権利救済委員と補助者

こども・若者の権利の保障などについて、基本理念および市の責務その他基本事項を定めた「こども・若者基本条例」に基づき、こどもが権利の侵害やその他の不利益を受けた場合に迅速に救済し、権利の回復を支援する者

主な内容

2・3面 代表質疑／予算審査特別委員会(意見表明)／常任委員会
4面 議案等の議決結果・会派別賛否状況／可決した主な議案／請願・陳情の結果